

CD ジャケットにおける曲調の色聴共感覚に関する研究

A Study on Color Auditory Synesthesia of Music Tones in CD Jackets

学生氏名：堀川 麗

指導教員：菊池 司

所属先：東京工科大学 メディア学部 メディア学科

キーワード：音楽、色彩、色聴共感覚

はじめに

近年、音楽配信サービスが広まり、音楽を手軽に楽しむことができるようになった。その一方で、選択可能な音楽の数が膨大になり、嗜好に合う音楽の選択が困難になっている。そのため、本研究では、聴覚と視覚の共感覚のうち色の関係性を調査し、色情報で自分の嗜好に合う音楽選択をする手助けをすることを目的とする。

曲調の色聴共感覚の存在を明らかにするための実験

1. 目的

色聴の共感覚について、Spotify のデータと色の関連を見つけ、客観的なデータを得ることを目的とした。

2. 方法

今回の調査では、2つのアルバムを使用しアンケートを行った。API の数値データから曲に合う色やトーンの CD ジャケットを作成し、曲の印象と合うかのアンケートを実施した。

CD ジャケットについては図 1 に示す。

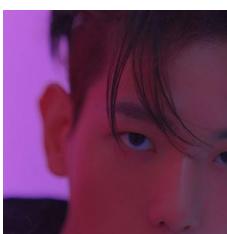


図 1-1 元画像



図 1-2 Candy



図 1-3 R U Ridin'



図 1-4 Bungee



図 1-5 Underwater

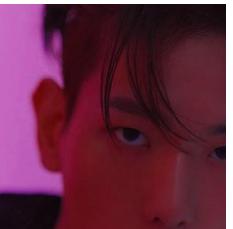


図 1-6 Poppin'



図 1-7 Ghost



図 1-8 Love Again



図 1-9 元画像



図 1-10 Shoes



図 1-11 Zeze



図 1-12 Twenty-three



図 1-13 The shower



図 1-14 Red Queen



図 1-15 Knees



図 1-16 Glasses

被験者は15人（10代2名、20代11名、50代2名、男性8名、女性7名）に行った。

アンケートにはGoogle フォームを用いた。Spotifyで公開されている各曲の音源を聞いてイメージカラーを想像し、その後 Spotify API の計算結果に合わせて編集したCDジャケットそれぞれと印象が合うかを調査した。回答項目は、正確さを重視するため、合っている、合っていない、その他の3つとし、その他へは合わないと感じた場合に任意で記述するようにした。

3. 結果

アンケート調査の結果、CDジャケットと音楽の印象の相違については図2に示した。なお、他の項目は合っていないの項目に含んでいる。まだ曖昧ではあるが、傾向が現れていることが分かる。

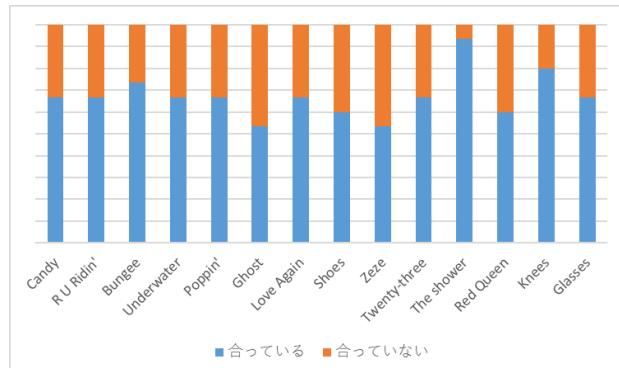


図 2 CD ジャケットと音楽の印象の相違のアンケート結果

今後の展開

傾向がまだはつきりと現れないので、曲の音程となる12個のキーに焦点を絞って研究していくと考えている。これまでのアンケートから、音の高さやエネルギー量でも色の傾向がみられるので、キーでも何らかの傾向が見つかることはないかと仮定している。

また、色聴共感覚のうちの外れた感覚についても研究する必要がある。これまでアンケートを行ってきて、過半数以上の人と共感覚が合っていた曲もあれば、半分以下しか合わない曲もあった。中には過半数がピンクと答えている、一人だけ緑と答えている曲もあった。つまり、研究者を含めて人には大多数と合わない少数派の色聴共感覚もあるのではないかと考えた。今後、色聴共感覚のうちの外れた感覚の可能性と傾向についても研究していきたい。

参考文献

- Spotify for Developers,
<https://developer.spotify.com/dashboard/login>, (参照 2021-11-4)
- Spotify, <https://www.spotify.com/jp/home/> (参照 2021-11-4)